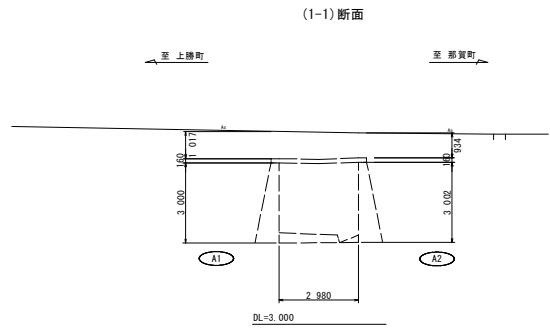
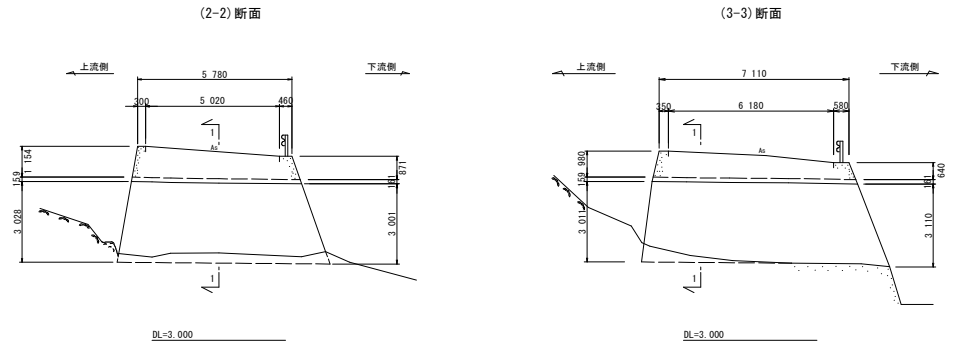


赤城原6号橋 橋梁一般図

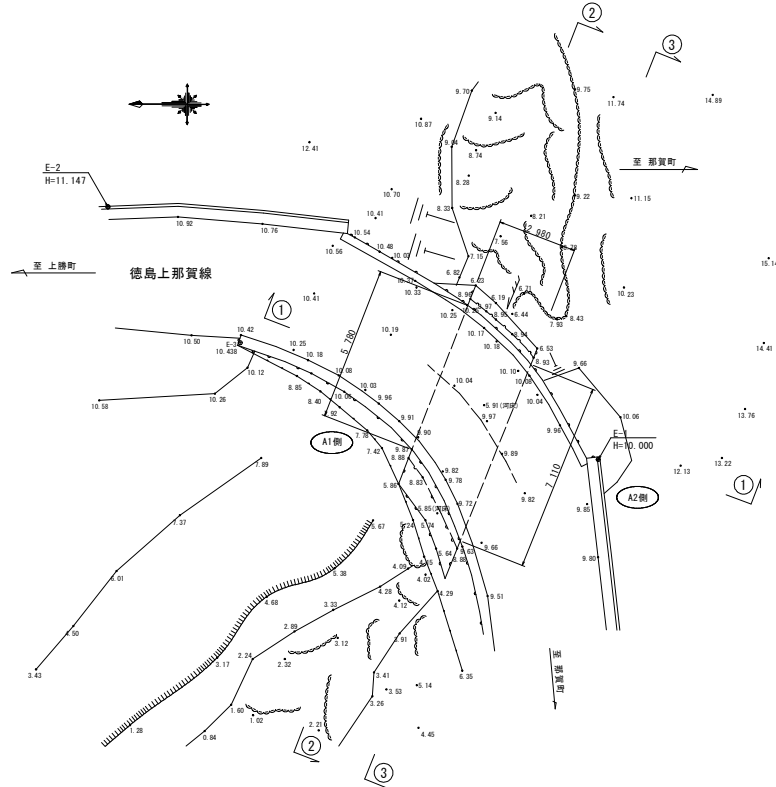
側面図 S=1:100



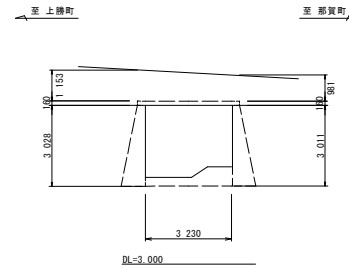
断面図 S=1:100



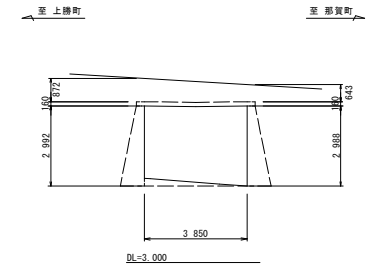
平面図 S=1:100



上流側断面



下流側断面



橋梁概要

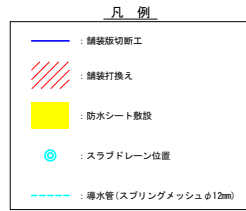
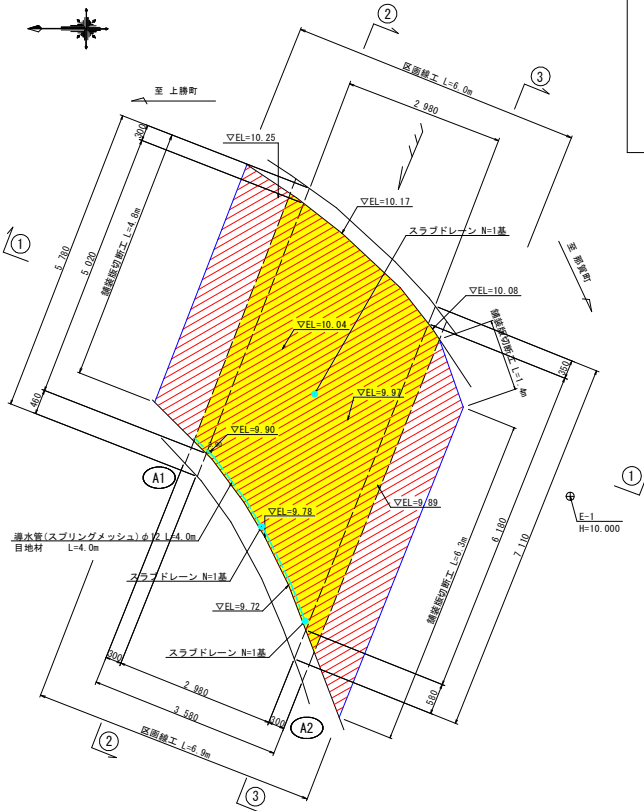
路線名	主要地方道 徳島上那賀線	
橋格	二等橋 (TL-14 昭和39年鋼道路橋設計示方書)	
橋長	3,600m	
幅員	5,020~6,180m (車道有効幅員)	
上部工	A1-A2径間	RC床版
	施工年次	昭和40年度 (1965年)
下部工	橋台・橋脚	重力式橋台
	施工年次	昭和40年度 (1965年)
交差物	無名谷	
添架物	なし	

実施設計図面 (赤城原6号橋)

工事名	R1那土 徳島上那賀線 (赤城原6号橋) 他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

舗装打換え・橋面防水工計画図

平面図 S=1:50



舗装板切断工(アスファルト舗装) 舗装厚40mm

算式	数量	備考
延長 L=4.8+6.3+1.4	12.5 m	

舗装撤去工(アスファルト舗装) 舗装厚40mm

算式	数量	備考
面積 A=平面図よりCADで求積	30.05 m ²	

舗装復旧工(アスファルト舗装) 表層50mm、上層路盤100mm、下層路盤100mm

算式	数量	備考
面積 A=平面図よりCADで求積	30.05 m ²	

区画線工(溶融式区画線) 白色 W=15cm

算式	数量	備考
延長 L=6.0+6.9	12.9 m	

舗装工(防水シート上) 表層40mm

算式	数量	備考
面積 A=4.48*1/2*(5.02+6.18)	25.09 m ²	

橋面防水工(シート系防水)

算式	数量	備考
面積 A=19.83(平面図CAD求積)+0.28*2+1.20	26.10 m ²	

床版排水工(導水管:スプリングメッシュφ12mm)

算式	数量	備考
延長 L=4.0	4.0 m	

コンクリート削孔(削孔径:φ50mm)

算式	数量	備考
延長 L=3*0.16	0.5 m	

スラブレーン(削孔径:φ50mm)

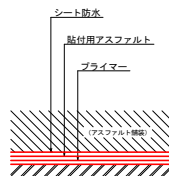
算式	数量	備考
基数 (床版厚160mm対応)	3 基	

目地材

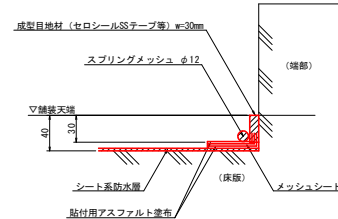
算式	数量	備考
延長 L=4.0	4.0 m	

※ スラブレーンは設置に先だって鉄筋の鉄筋探査を行い、鉄筋に干渉しないように適宜配置位置の調整を行うこと。
 ※ 床版厚は施工時に再度測定した後、排水管やスラブレーンの規格を決定すること。

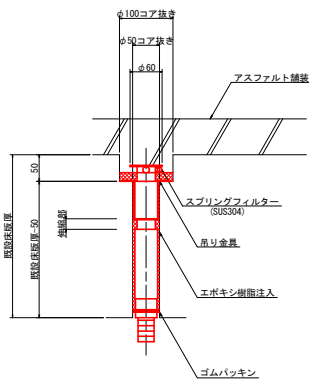
シート防水標準構成図 S=1:3 (参考)



端部詳細構成図 S=1:3 (参考)

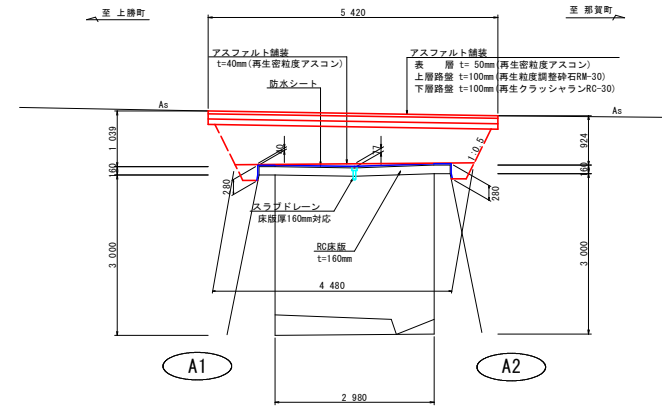


スラブレーン詳細 S=1:5 (参考)

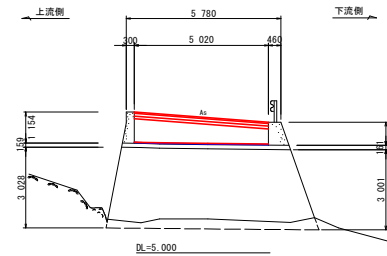


※ 図は参考であり、実物においては同等以上の性能を有する製品を使用すること。
 ※ 床版厚160mmに対応した製品を使用すること。

断面図 S=1:50 (1-1)断面

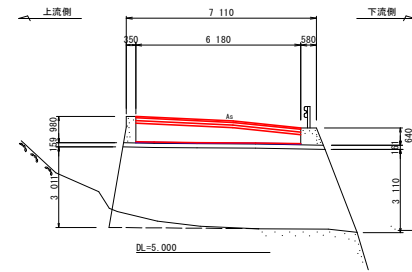


側面図 S=1:100 (2-2)断面



名称	数量
床版(土砂)	4.9
埋戻(4m以上)	3.7

(3-3)断面



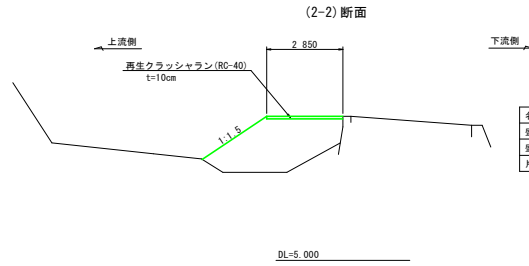
名称	数量
床版(土砂)	4.9
埋戻(4m以上)	3.4

実施設計図面 (赤城原6号橋)

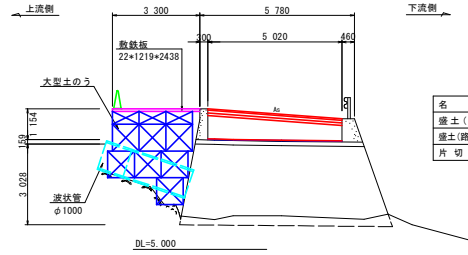
工事名	R1那土 徳島上那賀線(赤城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	舗装打換え・橋面防水工計画図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

施工計画図 (参考)

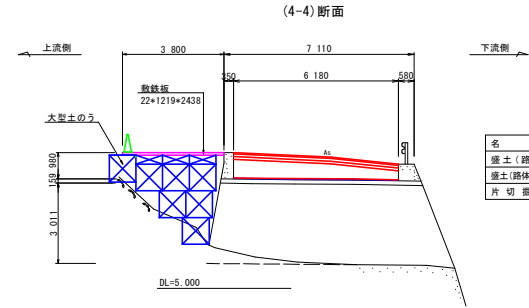
断面図 S=1:100



名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	—
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	7.4
片切掘削(土砂)	—	—

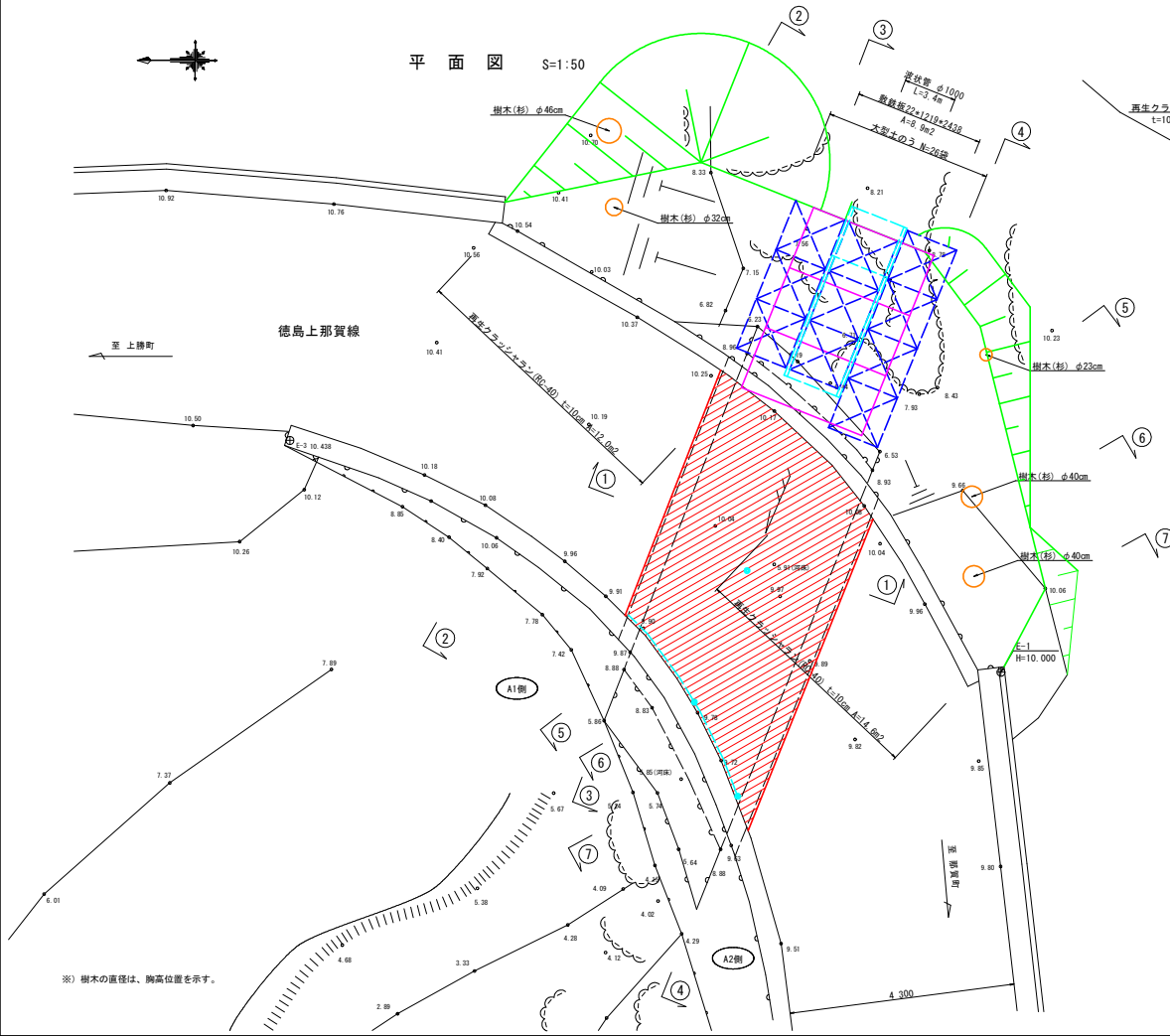


名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	—
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	—
片切掘削(土砂)	—	—

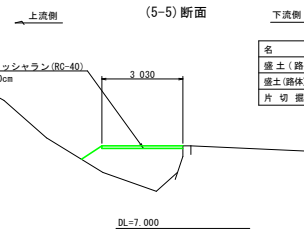


名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	—
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	—
片切掘削(土砂)	—	—

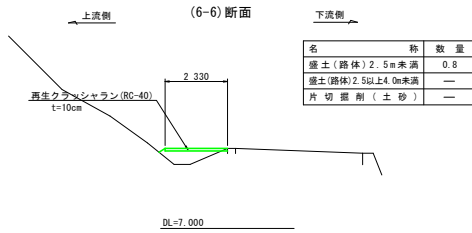
平面図 S=1:50



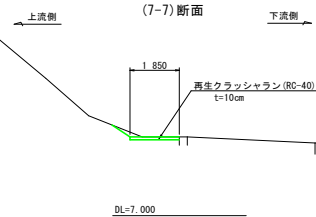
※) 樹木の直径は、胸高位置を示す。



名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	4.0
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	—
片切掘削(土砂)	—	—

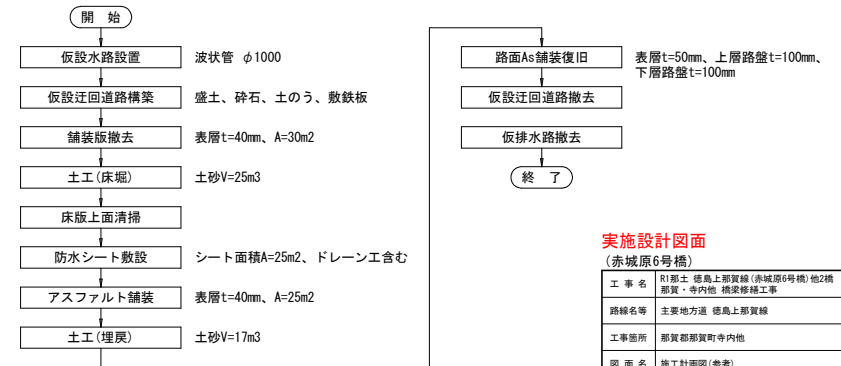


名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	0.8
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	—
片切掘削(土砂)	—	—



名	称	数量
盛土(路体) 2.5m未満	—	—
盛土(路体) 2.5以上4.0m未満	—	—
片切掘削(土砂)	—	0.3

概略施工手順



注1) 床版面の水分を除去するため、施工は、天候が安定する期間を選定し行うこと。
注2) 仮設迂回道路は、小型車を対象としてあるため、緊急車両等中型車が通過する場合は誘導で対応を行うこと。

実施設計図面 (赤城原6号橋)

工事名	R1那土 徳島上那賀線(赤城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	施工計画図(参考)		
縮尺	図示	図面番号	3 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

よろい谷橋 橋梁一般図

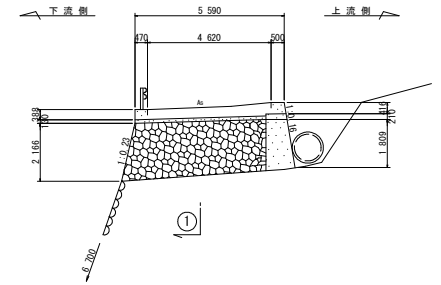
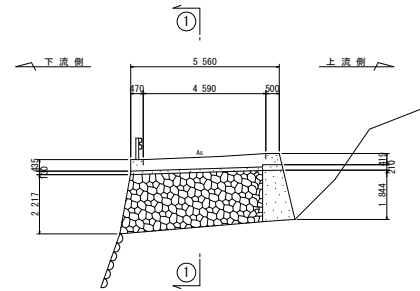
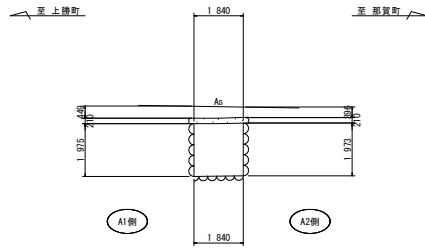
側面図 S=1:100

断面図 S=1:100

(1-1) 断面

(2-2) 断面

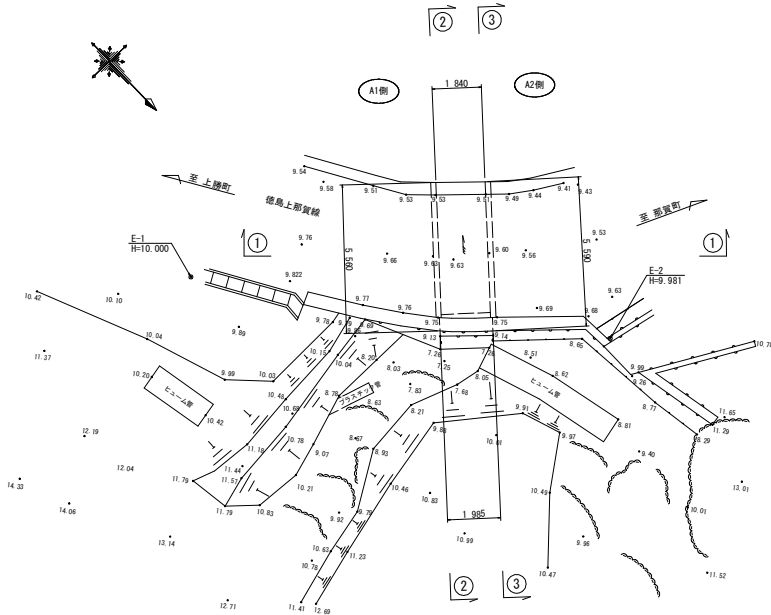
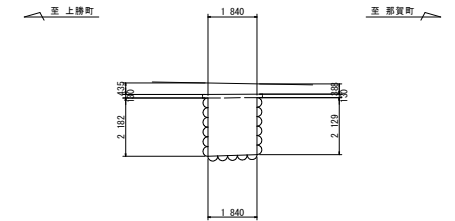
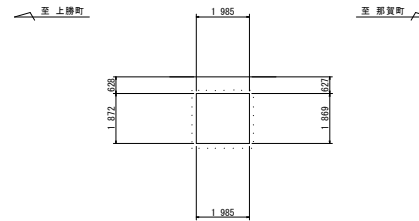
(3-3) 断面



平面図 S=1:100

上流側断面

下流側断面



橋梁概要

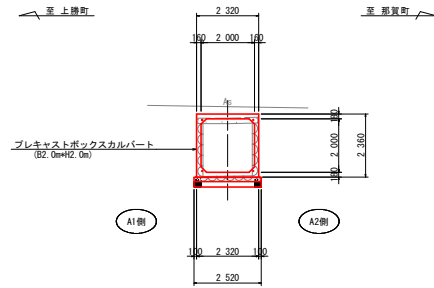
路線名	主要地方道 徳島上那賀線
橋格	二等橋(昭和14年鋼道路橋設計示方書)
橋長	2.200m
幅員	4.600m(車道有効幅員)
上部工	A1-A2径間 RC床版橋
	施工年次 昭和26年度(1951年)
下部工	橋台・橋脚 重力式橋台、石積み(空)
	施工年次 昭和26年度(1951年)
交差物	無名谷
添架物	なし

実施設計図面 (よろい谷橋)

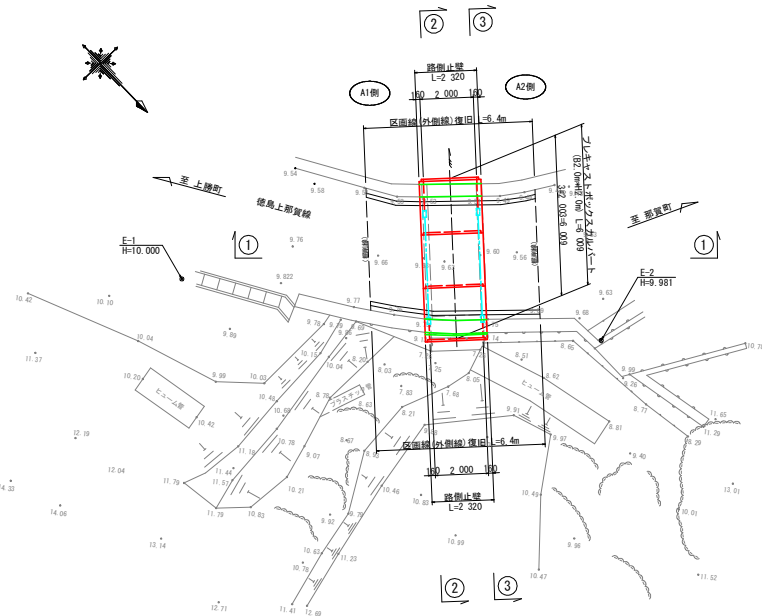
工事名	R1那土 徳島上那賀線(非城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	那賀地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	1:100	図面番号	4 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南総合企画局<那賀>		

ボックスカルバート一般図

側面図 S=1:100

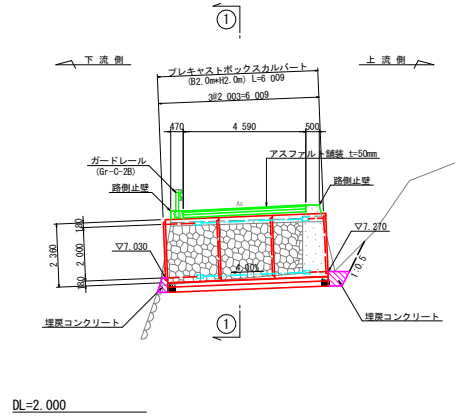


平面図 S=1:100



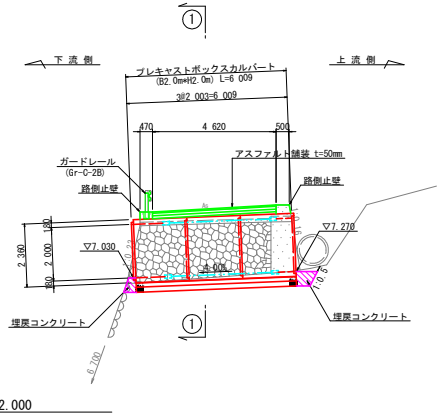
断面図 S=1:100

(2-2) 断面



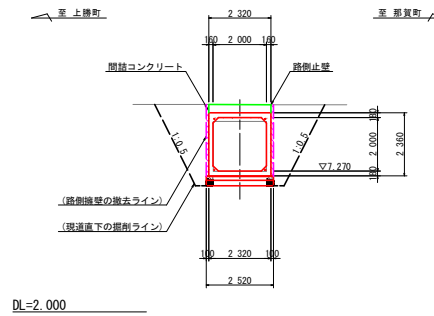
DL=2.000

(3-3) 断面



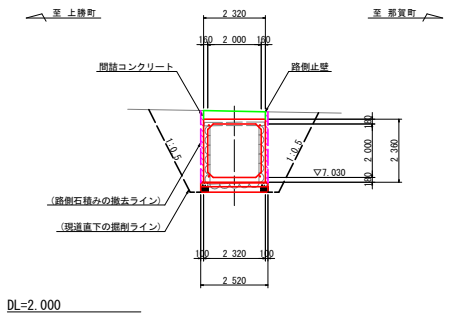
DL=2.000

上流側断面



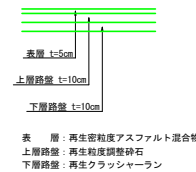
DL=2.000

下流側断面



DL=2.000

舗装構成 S=1:30

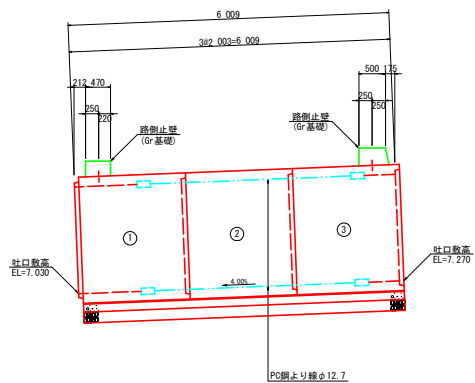


実施設計図面 (よろい谷橋)

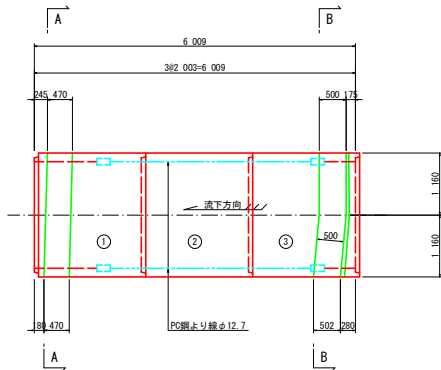
工事名	R1那土 徳島上那賀線(非城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他
図面名	ボックスカルバート一般図
縮尺	図示 図面番号 5 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合市民局<那賀>

ボックスカルバート構造図

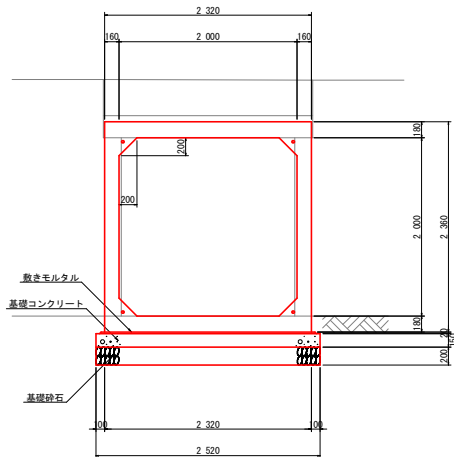
縦断面図 S=1:50
(ボックス構造中心)



平面図 S=1:50

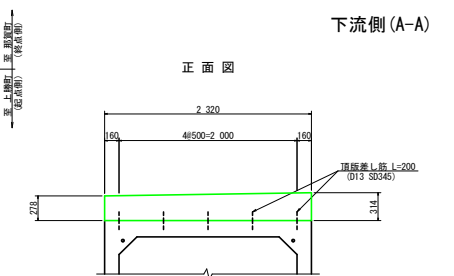


標準断面図 S=1:30



路側止壁展開図 S=1:30
(ガードレール基礎)

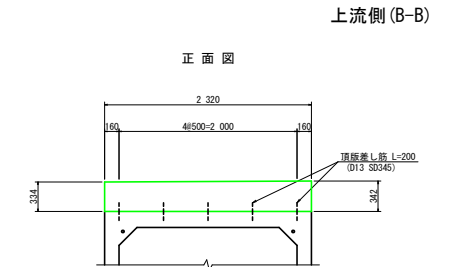
下流側 (A-A)



正面図

断面図

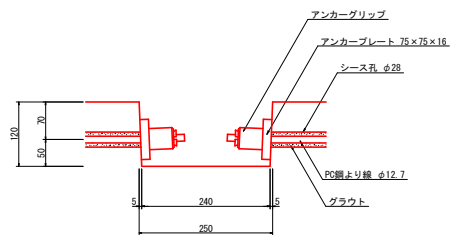
上流側 (B-B)



正面図

断面図

定着部詳細図 S=1:5

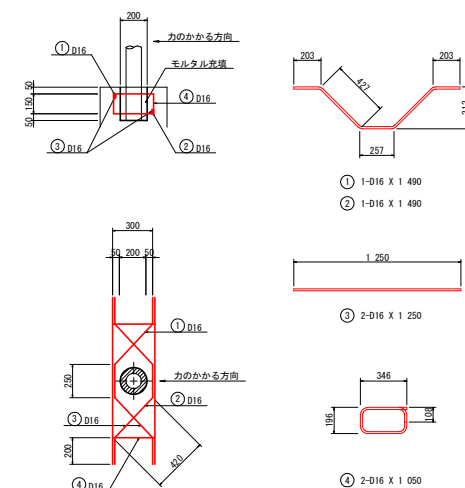


種別	幅	高さ	長さ	数量	番号	備考
基本	2 000	2 000	2 000	1	②	参考質量 7.789kg/基
基本	2 000	2 000	2 000	2	①③	定着部付、頂版差し筋 L=200付 (D13 S0345)
合計				3		

名称	算式	単位	数量
敷きモルタル	$0.02 \times 1/2 \times (2.40 + 2.44) \times 6.01$	m ³	0.29
基礎コンクリート	$0.15 \times 2.52 \times 6.01$	m ³	2.27
同上型枠	$0.15 \times 2 \times 6.01$	m ²	1.80
基礎砕石 (t=200)	2.52×6.01	m ²	15.15

種類	単位	数量	備考
PC鋼より線	φ12.7mm	m	20.8
定着金具	セット	8	アンカープレート、グリップ

ガードレール補強筋 S=1:20



名称	数量
鉄筋 (D16)	11.82 kg
モルタル	0.005 m ³

鉄筋重量表

記号	径	長さ	本数	単位重量	一本当り重量	重量	概要
1	D16	1 490	1	1.56	2.32	2.32	
2	D16	1 490	1	1.56	2.32	2.32	
3	D16	1 250	2	1.56	1.95	3.90	
4	D16	1 050	2	1.56	1.64	3.28	
							11.82
合計 D16				11.82 kg			
総質量				11.82 kg			

路側止壁数量表 (下流側)

名称	算式	単位	数量
コンクリート	$1/2 \times (0.296 + 0.277) \times 0.470 \times 2.320$	m ³	0.31
型枠	$(0.296 + 0.277) \times 2.320$	m ²	1.33

路側止壁数量表 (上流側)

名称	算式	単位	数量
コンクリート	$1/2 \times (0.338 + 0.318) \times 0.500 \times 1/2 \times (0.318 + 0.064) \times 2.320$	m ³	0.40
型枠	$(0.338 + 0.318 \times 1.019804) \times 2.320$	m ²	1.54

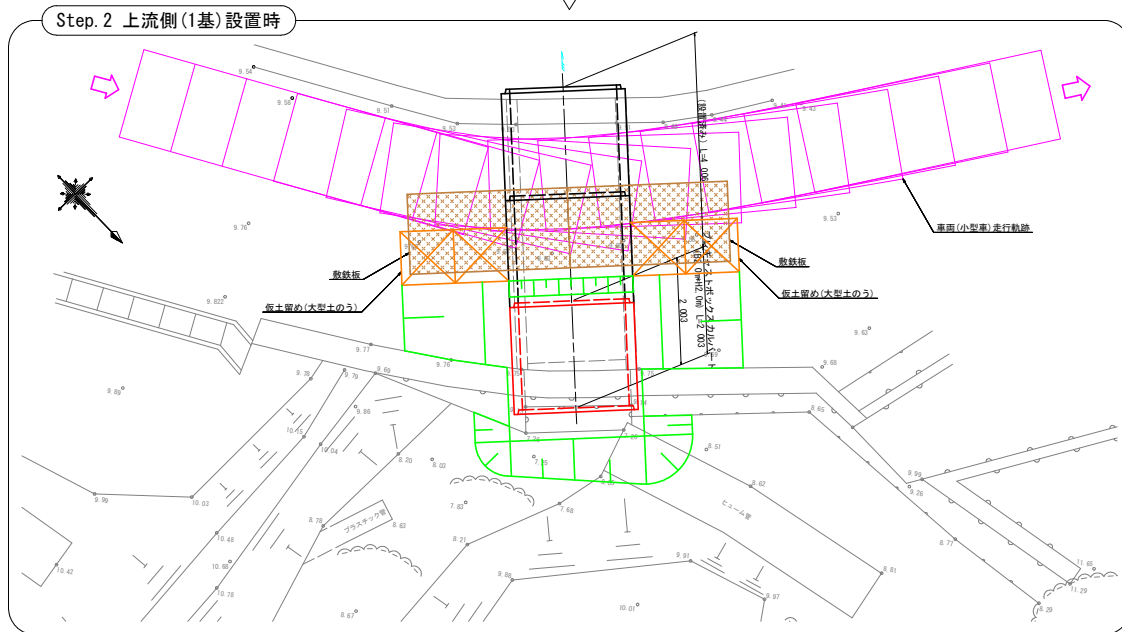
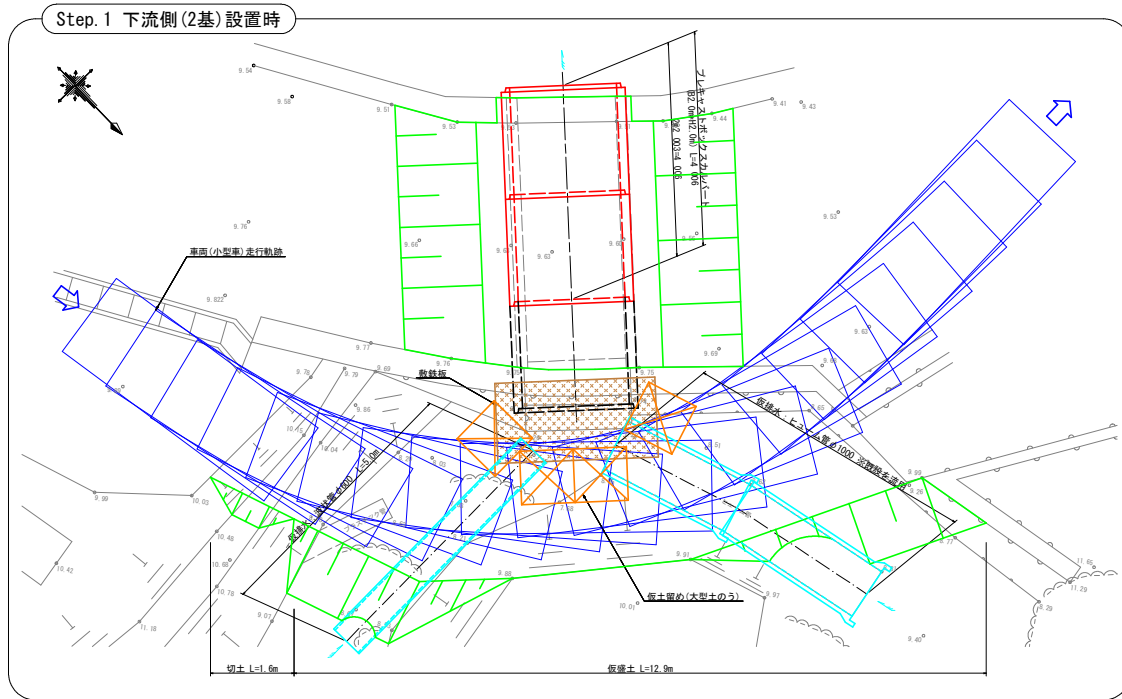
※ 上流側止壁の前部勾配は、連続する路側擁壁と整合させる。

※ 頂版差し筋は、プレキャストボックス製作時にあらかじめ取り付ける。

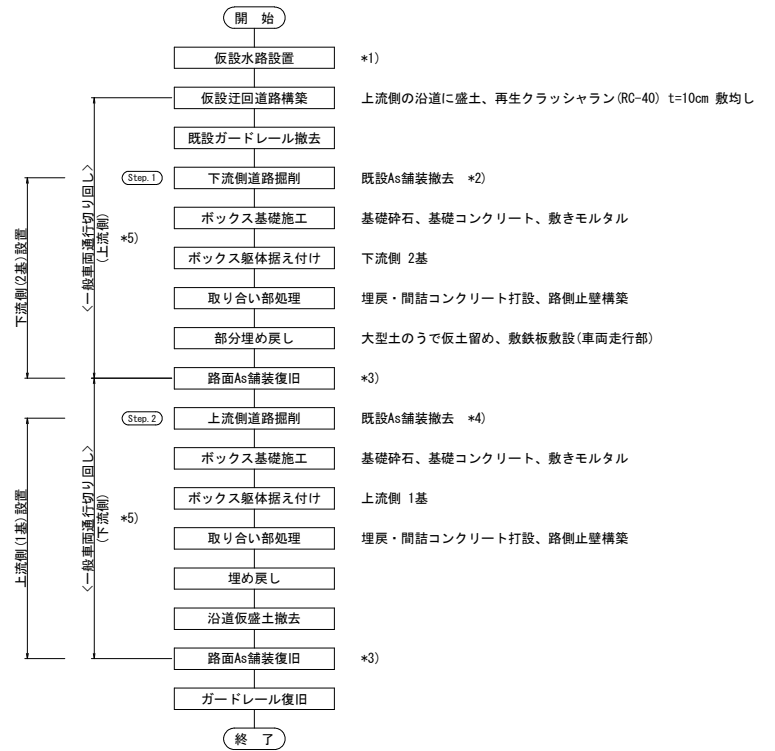
実施設計図面 (よろい谷橋)

工事名	R1那土 徳島上那賀線 (赤城原6号橋) 他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	ボックスカルバート構造図		
縮尺	図示	図面番号	6 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南総合農林局<那賀>		

施工計画図

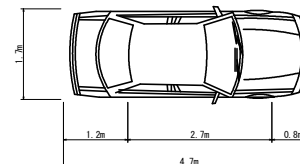


概略施工手順



- *1) 起点側(上勝町側)の谷筋には、波状管φ600を設置
終点側(那賀町側)は、既設ヒューム管φ1000を流用
現道開孔部との取り合いは、大型土のうの積み上げで適宜対応
- *2) 既設の石積みとR基礎部は最小限(ボックス落とし込みに必要な幅のみ)撤去
ボックス設置後、間隙を充填
- *3) 舗装復旧はボックス設置が全て終了してからでも一括施工が可能
- *4) 既設の路側擁壁とR基礎部は最小限(ボックス落とし込みに必要な幅のみ)撤去
ボックス設置後、間隙を充填
- *5) 仮設迂回道路は小型車を対象としているため、緊急車両等の中型車が通過する場合は、誘導で対応を行うこと。

走行軌跡の対象車両：小型車



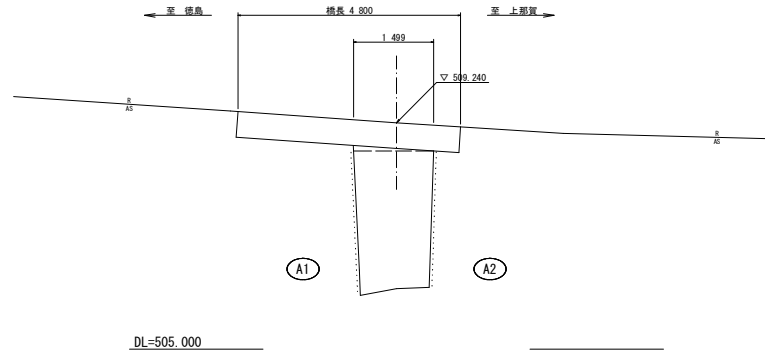
実施設計図面

(よろい谷橋)

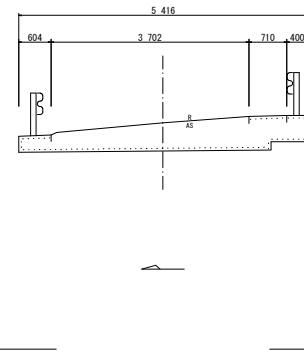
工事名	R1那土 徳島上那賀線(非城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	施工計画図		
縮尺	-	図面番号	7 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南総合企画局<那賀>		

つえ谷橋 橋梁一般図 S=1:50

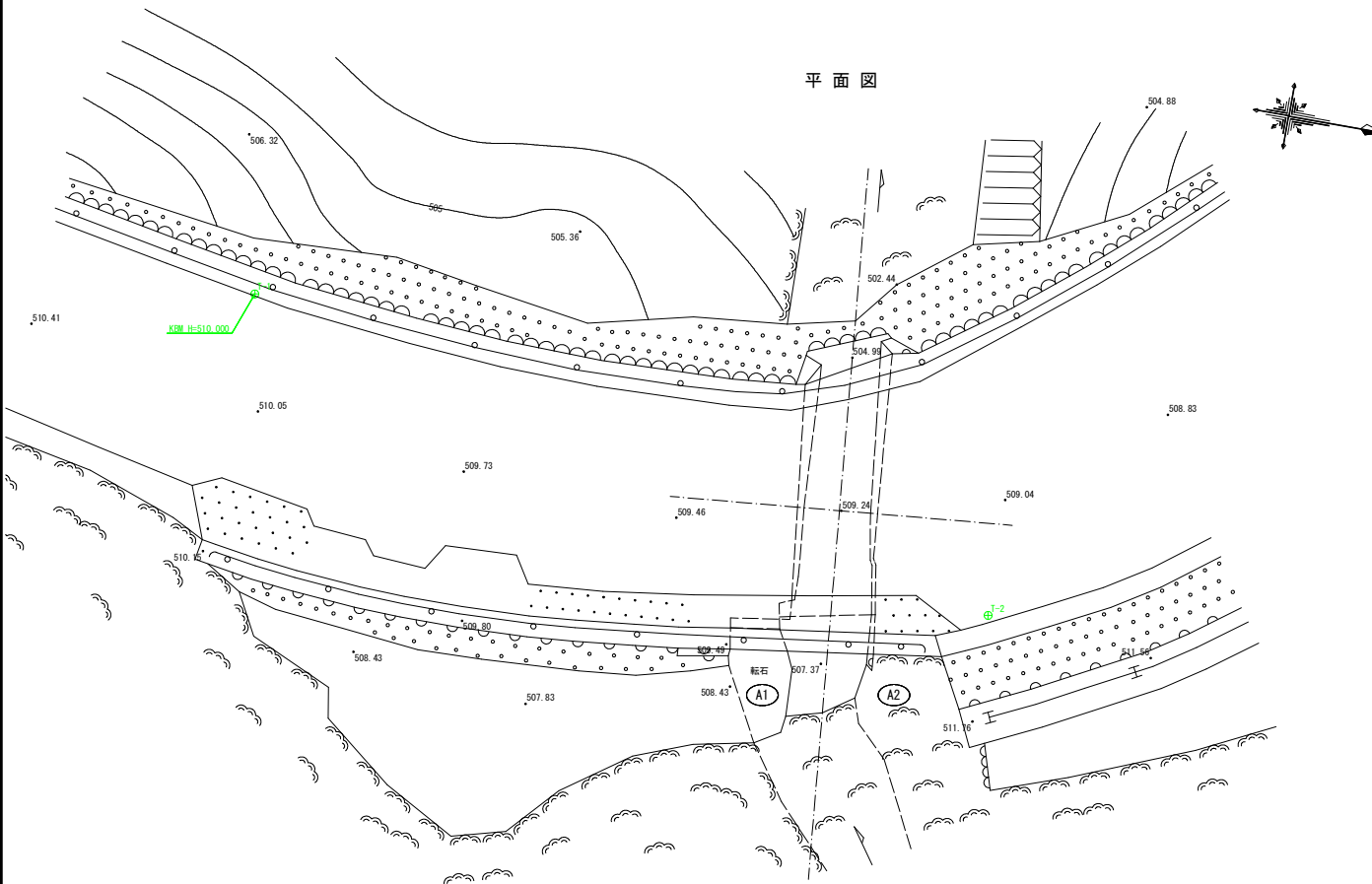
側面図



断面図



平面図



橋梁概要

路線名	主要地方道 徳島上那賀線
橋 橋	二等橋(TL-14)
橋 長	4,800m
幅 員	5,200m(全幅員)
斜 角	90°(直線橋)
上部工	A1-A2径間 RC床版橋
施工年次	1958年(昭和33年供用開始)
下部工	橋台 橋脚 (不明)
施工年次	1958年(昭和33年供用開始)
交 差 物	つえ谷
添 加 物	防護柵(ガードレール)
適用示方書	昭和31年 鋼道橋設計示方書

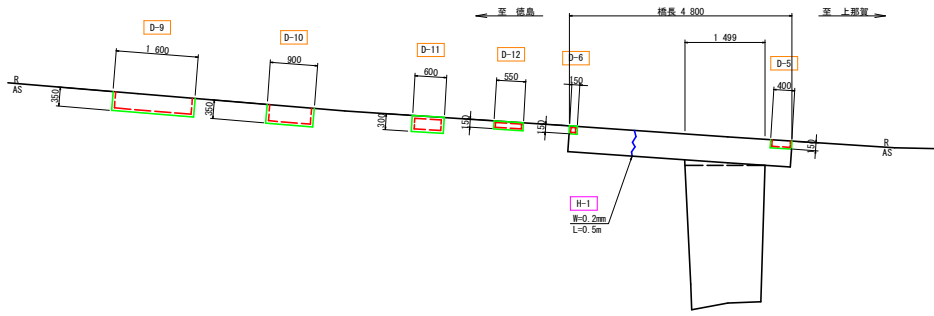
実施設計図面
(つえ谷橋)

工 事 名	R1那土 徳島上那賀線(非城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図 面 名	橋梁一般図		
縮 尺	1:50	図面番号	8 / 11
会 社 名			
事業者名	徳島県南部総合県民局<那賀>		

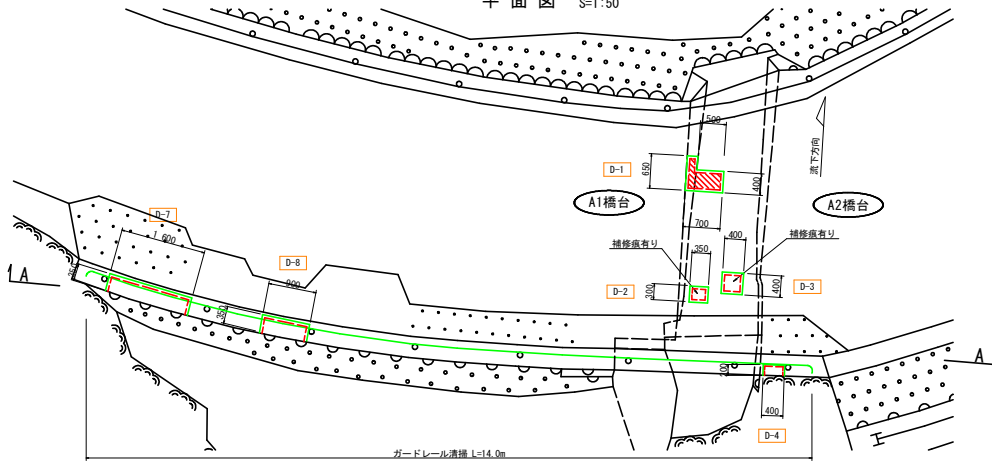
※) 図中の水準高さは任意とする。

橋梁及び路側擁壁補修工計画図

側面図 S=1:50
(A-A)

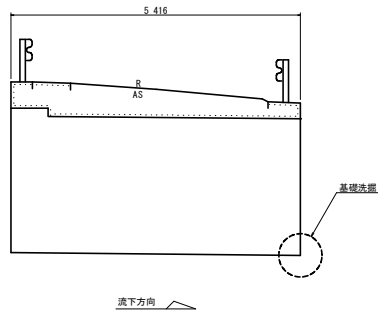


平面図 S=1:50

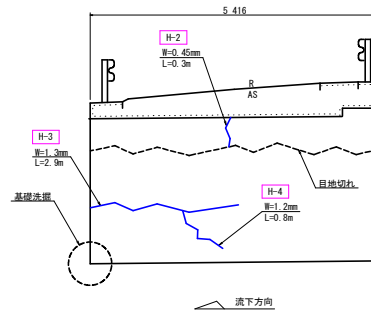


ガードレール清掃 L=14.0m

A1橋台正面図 S=1:50



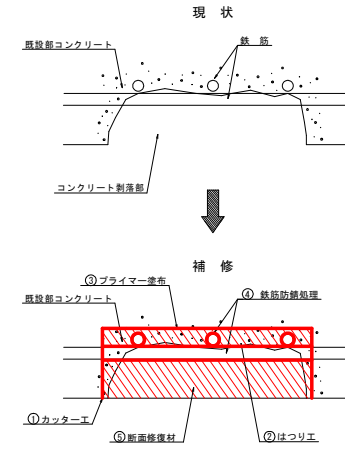
A2橋台正面図 S=1:50



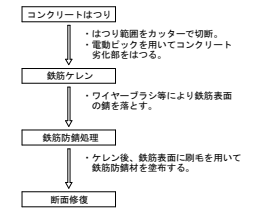
損傷凡例

記号	損傷名称
~~~~~	ひびわれ
~~~~~	ひびわれ・遊離石灰
~~~~~	浮き、剝離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	表面劣化
	漏水
	豆板
	鋼材腐食
	その他

断面修復工  
(左官工法)



施工フロー図



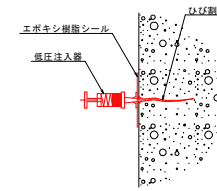
- 1) コシ遣りは空層を残さないように丁寧に施工する。
- 2) 1回の遣り厚さは断面修復材の仕様の遣り厚さに従い、何層かに分けて施工する。

断面修復工数量表

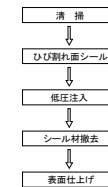
番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m ² )	厚さ(mm)	数量(m ³ )	※異形
D-1	0.70	0.65	0.320	50	0.017	
D-2	0.35	0.30	0.105	50	0.005	
D-3	0.40	0.40	0.160	50	0.008	
D-4	0.40	0.20	0.080	50	0.004	
D-5	0.40	0.15	0.060	50	0.003	
D-6	0.15	0.15	0.023	50	0.001	
D-7	0.35	1.60	0.560	50	0.028	
D-8	0.35	0.90	0.315	50	0.016	
D-9	0.35	1.60	0.560	50	0.028	
D-10	0.35	0.90	0.315	50	0.016	
D-11	0.30	0.60	0.180	50	0.009	
D-12	0.15	0.55	0.083	50	0.004	
合計			2.771		0.139	

断面修復工 総計 : (面積) ΣA=2.771m²  
(修復材) ΣV=0.139m³

ひび割れ注入工



施工フロー図



ひび割れ注入工数量表

番号	幅(mm)	長さ(m)	深さ(m)	注入量(kg)
H-1	0.20	0.50	0.30	0.047
H-2	0.45	0.30	0.30	0.063
H-3	1.30	2.90	0.30	1.784
H-4	1.20	0.80	0.30	0.449
合計				2.323

※ ひび割れ深さは構造形状からの想定

※ 低圧注入器設置間隔 #300(標準)  
※ 注入量の算出要領  
V=L200×h×H×L+1.30  
V: 注入量  
b: ひび割れ幅  
h: ひび割れ深さ  
L: ひび割れ長さ  
1200: エポキシ樹脂系注入材 比重(ρe/ρs)  
1.30: ロス率

ひび割れ注入工 総計 : (延長) ΣL=4.500m  
(注入量) ΣV=2.323kg

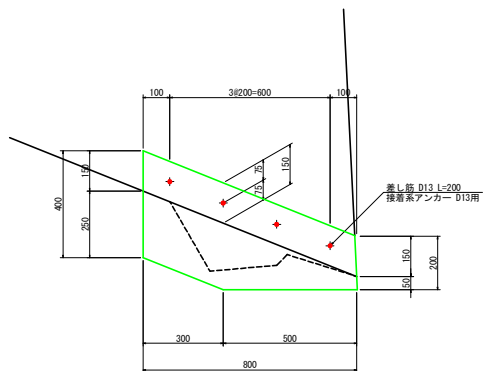
実施設計図面  
(つえ谷橋)

工事名	R1那土 徳島上那賀線(非城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	橋梁及び路側擁壁補修工計画図		
縮尺	図示	図面番号	9 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(那賀)		

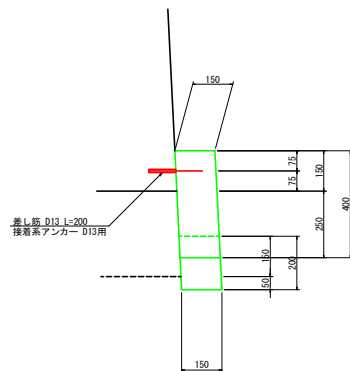
# 橋台基礎根固め工計画図

A1橋台根固め工 S=1:10

正面図

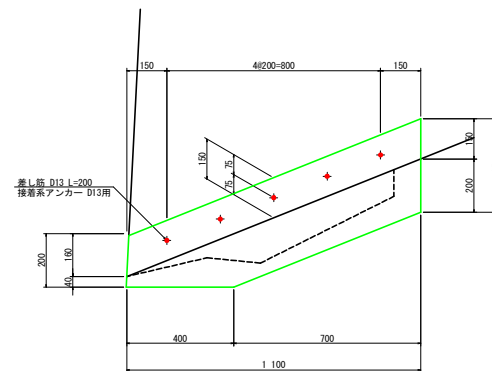


断面図

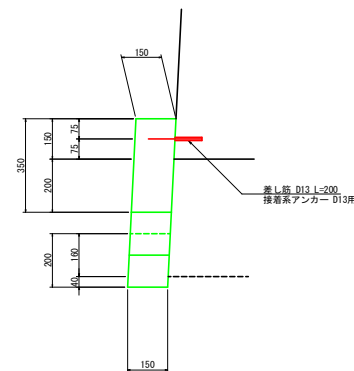


A2橋台根固め工 S=1:10

正面図



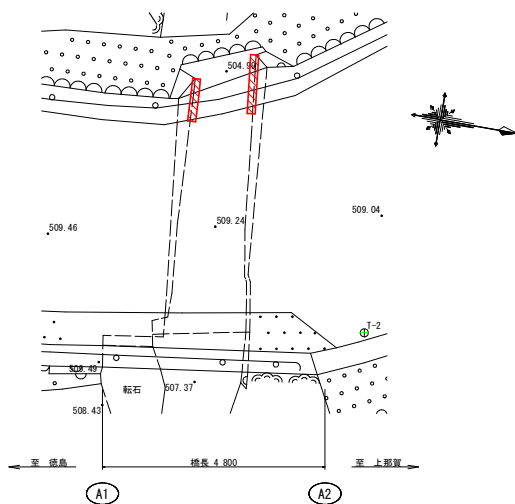
断面図



名称	算式	基量り
コンクリート	$V = 0.269 \times 0.150 = 0.040$	m ³
型枠	$A = 0.269 \times 0.150 \times (0.409 + 0.200) = 0.359$	m ²
差し筋	$N = 4 \times 0.200 \times 0.995 = 0.796$	kg
接筋系アンカー	$N = 4 \text{ (D13用)}$	本
チップング処理	$A = 0.150 \times 0.800 = 0.120$	m ²

名称	算式	基量り
コンクリート	$V = 0.352 \times 0.150 = 0.053$	m ³
型枠	$A = 0.352 \times 0.150 \times (0.350 + 0.200) = 0.435$	m ²
差し筋	$N = 5 \times 0.200 \times 0.995 = 0.995$	kg
接筋系アンカー	$N = 5 \text{ (D13用)}$	本
チップング処理	$A = 0.150 \times 1.100 = 0.165$	m ²

位置図



※) 最終的な根固め形状は、現地地形に合わせて調整すること。

※) 施工にあたっては河道の転石状況を確認し、橋台基礎への掘削影響に注意すること。

実施設計図面  
(つえ谷橋)

工事名	R1郡土 徳島上那賀線(赤城原6号橋)他2橋 那賀・寺内他 橋梁修繕工事		
路線名等	主要地方道 徳島上那賀線		
工事箇所	那賀郡那賀町寺内他		
図面名	橋台基礎根固め工計画図		
縮尺	図示	図面番号	10 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合農林局<那賀>		

